

私がコチドリ…子!! vol.10



愛読者 各位

コチドリの子です。チドリにコを付け更にコ(子)を付けますが、名が体のごとく、大変小さいです。前々号で抱卵のご案内してから早いもので、孵化されて、早速お見えです。もう少し、ユックリと記事にしようと考えていましたが、今は、孵化のシーズンで、次から次と子が出てきていますよ？

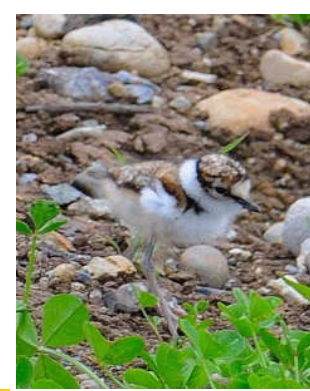
野火止人



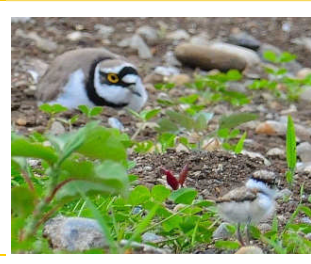
親です。前号も記事にした通りです。



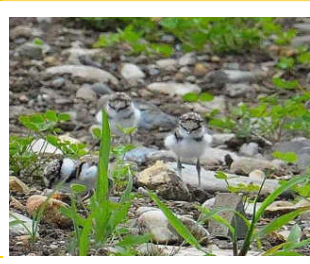
動かないと分かりませんね。保護色。双眼鏡があれば…。



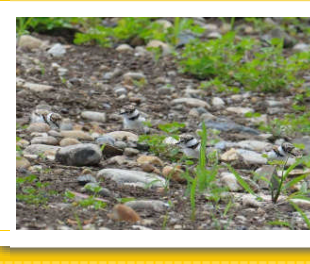
チョロチョロしていますね。この鳥はカワセミと違って、直ぐに餌を自分で食べ始めます。



親は監視している。



並んでいます。集まったり、散ったりと忙しい鳥です。



(※拡大してください) 前回、卵4つと記事にしました。何羽いるかな？

とりあえず無事！！



子の親への甘えの画像。前号でのカワセミの子は餌をねだりますが、この子はお腹にもくり込むことをねだっています？



父親と母親で巣の周りを警戒中。当分外敵から家族を守る行動がとられることでしょう！！



「ギャーギャー」とうるさい鳴き声。こっちを見えています。

東久留米の市鳥のオナガ。カッコウの托卵をする鳥です。

彼らのお力も借りますか？



<後記> 桑の木のように。ここ2～3日前に10本位、植えられたようです。鳥が立ち寄る水辺づくりの一環として、ボランティアの方々が植樹されたとか。ここにコチドリが営巣するとは想定外でしたが、結果、そんな活動のつながっているようです。



(次号) ツミ…子を取り上げます。